

マルチメディア文化論



—マルチメディアとは—

2005年度 第1回

太田 信宏

1. この授業で学ぶこと

- マルチメディアの意味を理解する
- コンピュータとマルチメディアの関係を知る
- インターネットとマルチメディアの関係を知る
- 情報化社会とマルチメディアの関係を知る

- 授業中のノートはきちんと取ること
- 定期試験 → 筆記試験(持ち込みなし)
- 成績 → 出席点と定期試験を総合的に評価
- 授業概要(シラバス) → [太田のホームページ](http://open.shonan.bunkyo.ac.jp/~ohtan/jugyo/)

<http://open.shonan.bunkyo.ac.jp/~ohtan/jugyo/>

2. 「メディア」が付く言葉

media (mediumの複数形)

通信、伝達、表現のための手段、媒体、機関

- マスメディア(マスコミ) 新聞、テレビ、ラジオ
- ニュースメディア 報道(機関)
- ハイパーメディア インターネット上の情報
- メディアリテラシー メディア活用能力
- メディアプランニング 広告メッセージの企画など

(例) ターゲットを想定した広告 [アドワーズ広告](#)

<https://adwords.google.co.jp/select/>

3. いろいろな媒体と情報

表現媒体 / 記録媒体 / 伝達媒体



本、事典、新聞、雑誌、電話、FAX、カメラ(写真)

テレビ、ラジオ、CD、DVD、テープ、ビデオ(映像) ...

4. 情報の種類

- ① 文字の情報 本、新聞、雑誌など
- ② 図形,絵の情報 イラスト、地図、絵など
- ③ 写真の情報 カメラ画像、写真集、百科事典など
- ④ 音の情報 電話、音楽CD、テープ、ラジオなど
- ⑤ 映像の情報 テレビ、ビデオ、DVDなど

5. 今までのメディア

従来型(既存)メディアの情報表現のしくみ

たとえば・・・

- ・新聞 → ①文字情報 + ③写真情報
- ・地図 → ①文字情報 + ②図形情報
- ・電話 → ④音声情報
- ・FAX → ①文字情報 + ②図形情報
- ・ラジオ → ④音声情報
- ・テレビ → ①文字情報 + ④音声情報 + ⑤映像情報

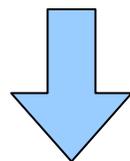


多くは1～2種類の情報を組み合わせている

6. 従来型メディアからマルチメディアへ

①文字、②図形、③写真、④音、⑤映像

様々な情報を組み合わせ、統合的、複合的、対話的に取り扱えるようにしたもの



マルチメディア情報
(multi-media)

multi マルチ、複数の ↔ single 一つの

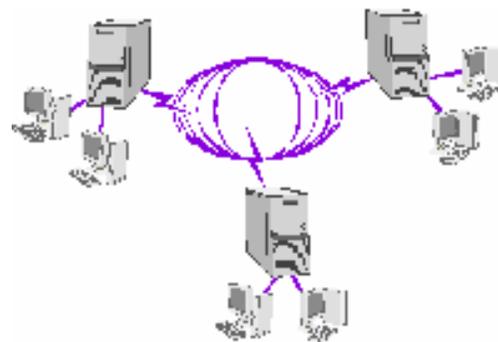
7. マルチメディアを実現するもの

文字・図形・画像・音声・映像の一元化

- ・デジタル技術（コンピュータ、PC）
- ・双方向通信（ネットワーク）



パーソナルコンピュータ



インターネット

8. 放送と通信の融合 (最近の動向から)

テレビ →→→ (接近) ←←← ネット

ライブドアの戦略

- ・テレビ・ラジオの視聴者 → インターネットの顧客へ
- ・Yahooに追いつき・追い越せ

放送(テレビ)と通信(インターネット)の融合

(技術的には融合可能、法制度上は問題あり)

- ・放送 → 公共性、免許制(厳しい規制)
- ・通信 → 機密性、届出制(ゆるい規制)

---> 意外と高い壁(両者は別の性格)